



にじいろ通信 No.33

発行: 社会福祉法人健翔会 にじいろ
 所在: 埼玉県行田市忍 1-11-1
 TEL: 048-598-5252 FAX: 048-501-6031
 責任者: にじいろ管理者 齋藤真知子
 MAIL: nijiiro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

実りの秋 たくさん収穫できました。私たちは次の収穫も狙います！！

にじいろのご利用について 定員10名 早めに声を掛けてください！

遊びの先には・・・？

児童発達支援管理責任者 齋藤真知子

先日、新卒職員採用試験がありました。面接で受験者が「利用者の方々が毎日麦の穂に通ってくるのが楽しいと言っているを聞いて、私もそのように言っていただけるような支援がしたいです。」と答えていました。自分たちの提供しているサービスを喜んでいただいているというのは嬉しいものです。果たしてにじいろはどうでしょう？子ども達は楽しみにしてにじいろに通っているかな？にじいろは学校で頑張ってきた子ども達が家とは違う楽しくて安心して過ごせる場所になりたいと思って活動をしています。

「遊び」が一番の療育と言われています。ただ遊んでいるだけではなく、興味を持った活動こそ療育になります。公園に出掛け、



11/4 健翔会大運動会に、にじいろも今年初めて参戦しました。ご家族と一緒に大盛り上がりで、初優勝をいただきました。子どものパワーって素晴らしい♪



10/31 ハロウィンではみんなが仮装をして、麦の穂・大地にお邪魔しました。お菓子をたくさん頂いて、とっても嬉しかった子ども達です。今回の仮装大賞はカオナシを製作して扮してくれた鈴木さんです。雰囲気



11/15 春にみんなで植えたサツマイモを収穫し、焼き芋大会を行いました。焼きたてのサツマイモを、外でほおぼる醍醐味はサイコーです！美味でございます～♪

思い切り体を動かすことは何よりも全身の感覚刺激になります。楽しい遊びの中から順番などのルールを覚えます。大好きなブロック遊びやおもちゃ遊びから細かい指の動きや力加減を覚えたり、想像力を刺激します。絵を描くこと、本を読む事、ごっこ遊び、何でも好きな事を思う存分させてあげたいです。気持ちを満たしてあげると次の活動にスムーズに移る事が出来たり、指示を聞き入れてくれることが多いです。遊びの中で大切なことは、職員の声掛けです。常に遊びの中でほめたり、タイミングよく声をかけたり、ルールを教えたり、言葉を引き出すような声掛けを行うことが療育になるからです。やってほしいことを言うのはとっても素敵です。「走りません」というより、「歩こう」という声掛けです。言われる方も嫌な気持ちにならないで済みます。子ども達と一緒に遊びながら、私達スタッフも成長させてもらっています。



大玉運びリレーで大きな大きなエアールボールを持って思い切り走りました。



トライアスロンバイクでは3人で力を合わせて走って回って!!外側はきつい



応援合戦では「100%勇氣」を踊って元気パワーアップです!!

- ★12月のにじいろ 2日～: 年賀状製作週間 13日: レクリエーション「ピタゴラスイッチ装置を作ろう」
- 23日: 理科実験「手作りキャンドル」 25日: スノードーム製作・クリスマス会
- 26日: 餅つき大会・凧づくり 27日: 納会
- ★にじいろで欲しいもの 知育玩具 プール タブレット プラレール ぶら下がり健康器
- ★ありがとうございました 川村様、渡辺様: お菓子 平井様: 柿 横田様: おもちゃ、テーブル